

市場創造と技術革新

～次世代エネルギーの展望～

—新しい太陽電池技術と効率的エネルギー活用システム—

—参加のお勧め—

本年3月11日、東日本で発生した大地震は、大きな爪痕を残し、復旧に向け懸命な努力が続けられています。原子力発電所の運転が停止され、供給される電力量が大幅に低減し、国を支える生産活動のみならず市民生活レベルでも節電の取り組みが行われています。これを契機に、電気エネルギーの根本的な見直しが検討されており、太陽光・風力・地熱など自然エネルギーを軸とした分野や建物・地域単位などでの効率的なエネルギーの運用などが改めて注目されています。

つきましては、今回のシンポジウムでは、第1部として「次世代エネルギー変換・貯蔵デバイス開発への化学からのアプローチ」と題して、次世代太陽電池として期待される色素増感太陽電池・有機薄膜太陽電池、エネルギーの蓄積などの素材や技術、今後の展望などについて広島大学教授 播磨 裕 様にご講演いただきます。

第2部では、「スマートグリッド／スマートコミュニティー実証事業から見る地域エネルギーの展望」と題して、環境への配慮と快適生活のための新しい電力網や社会インフラシステムとして、“スマートグリッド”・“スマートコミュニティー”の概説、国内外の実証事業の状況と取り組み、地域エネルギーの課題と展望について、富士電機株式会社 仁井 真介 様にご講演いただきます。

第3部では、参加された皆様方に講演内容を更にご理解頂くために、広島工業大学の長坂康史教授にコーディネートいただき、皆様方からの質問にお答えする形で「パネル討議」を予定しています。

本シンポジウムが、参加企業皆様方の現状使用するエネルギーの効率的運用と、更には新市場の創造に些かでもお役立て頂ければ幸いです。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

日 時：2011年9月14日(水) 13:30～17:00

会 場：広島商工会議所ビル 1階 101会議室

広島市中区基町5-44 TEL (082) 222-6610 (代表)

主 催：中国地区品質経営協会

■プログラム

時 間	内 容
13:30～13:35	開会挨拶 中国地区品質経営協会
13:35～14:35	講 演 「次世代エネルギー変換・貯蔵デバイス開発への 化学からのアプローチ」 広島大学大学院工学研究院 教授 播磨 裕 氏
14:35～14:45	－ 休憩（10分）－
14:45～15:45	講 演 「スマートグリッド／スマートコミュニティ実証事業 から見る地域エネルギーの展望」 富士電機株式会社 社会システム事業本部 スマートコミュニティ事業部 総合技術部 主席 仁井 真介 氏
15:45～15:55	－ 休憩（10分）－
15:55～16:55	パネル討論 コーディネーター 広島工業大学 情報学部 教授 長坂 康史 氏
16:55～17:00	閉会挨拶 中国地区品質経営協会

■講演概要

「次世代エネルギー変換・貯蔵デバイス開発への化学からのアプローチ」

- ・色素増感太陽電池
- ・有機薄膜太陽電池
- ・電気二重層キャパシタ

□播磨 裕 氏

広島大学大学院工学研究院 応用化学専攻 教授 理学博士

[略 歴]

- ・1982年 広島大学総合科学部助手
- ・広島大学総合科学部助教授
- ・広島大学総合科学部教授
- ・広島大学大学院工学研究院教授

■講演概要

「スマートグリッド／スマートコミュニティ実証事業から見る地域エネルギーの展望」

- ・スマートグリッド／スマートコミュニティ概説
- ・国内外の実証事業の状況
- ・北九州スマートコミュニティ実証事業への取り組み
- ・離島マイクログリッド実証事業への取り組み
- ・地域エネルギーの課題と展望

□仁井 真介 氏

富士電機株式会社 会システム事業本部

スマートコミュニティ事業部 総合技術部 主席

[略 歴]

- ・1980年3月 横浜国立大学大学院情報工学専攻修了
- ・同年 4月 富士電機株式会社入社
- ・現在 主に分散型電源システム・エネルギーマネジメントの企画業務に従事

■コーディネーター紹介

□長坂 康史 氏

広島工業大学情報学部教授

[略 歴]

- ・1997年 長崎総合科学大学 工学部助手
- ・1999年 長崎総合科学大学 工学部助教授
- ・2001年 広島工業大学 工学部助教授
- ・2008年 広島工業大学 情報学部教授
大学院工学系研究科教授

[主な役職]

- ・日本情報経営学会関西支部運営委員、
- ・所属学会(日本品質管理学会、日本情報経営学会、経営情報学会、電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE「米国電子電気学会」、日本物理学会、)

■会場案内



広島商工会議所 101会議室

広島市中区基町 5-44

Tel (082)222-6610(代表)

JR 広島駅から電車又はバス
約 20 分

バス停: 市民球場前

電停: 広島電鉄 原爆ドーム前

■参加要領

【定 員】100名

【参 加 費】会員会社 無料 (非会員会社 3,000円/一人)

【申込締切日】平成23年 9月7日(水)

【申込方法】申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAXまたはEメールでお願いします。
キリトリ

シンポジウム「市場創造と技術革新」参加申込書

お申込先: 中国地区品質経営協会行

TEL (082)532-6844

FAX (082)532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)

E-Mail qmac@a1.mbn.or.jp URL http://qmac.jp

会 社 名		お申込責任者:	
		TEL:	
		Eメール:	
住所(〒)			
参 加 者 名		所 属・役 職	
参加者	(計 名)	受付確認連絡	必要 ・ 不要
参加費	(計 円)	請求書発行	必要 ・ 不要

* ご記入頂いた企業・組織及び個人情報、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。